

連携中学校での保護者と中学3年生への進路説明会に参加しました

11月15日（火）に西中学校、18日（金）に東中学校に出向き、中学3年生保護者向けの進路説明会に参加しました。今回は、本校卒業生で農業科教員として活躍している松田嘉織さんに協力してもらい、高校時代の思い出や進路決定などについての話をしてもらいました。また、質疑応答の時間を設けてもらい、保護者の皆さんにとって子どもたちの進路を考えていく上で大いに参考になったと思います。

さらに、11月21日（月）に東中学校、25日（金）に西中学校の3年生全員に話をする機会をいただきました。能勢高校は能勢地域の子どもたちのためにできた高校であること、学習、行事、生徒会、クラブ、ボランティアなど、学校生活に対し意欲のある生徒に入学して欲しいことを伝えました。また、能勢高校では、将来にわたり社会人として必要な力をつけることを目的に教育活動を行っていること、そのためには、中学生の時に授業を大切にし、きちんと基礎学力を身に付けておくことを強調しておきました。

これからも中学2年生及び3年生の体験入学会、先輩は語る会、NS授業など、中高の連携を深める機会を増やし、12年間の小中高一貫教育の最終段階である能勢高校へのいっそうの理解と信頼を形づくることのできるよう取組みを進めていきたいと思えます。（校長）